

## 凸版印刷、在庫・帳票管理のDXをクラウドで支援

トッパン製造DXソリューション「NAVINECT®クラウド」の  
新カテゴリ「在庫管理」「帳票管理」の提供を開始

凸版印刷株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:磨 秀晴、以下 凸版印刷)は、ものづくりから卸・小売り、生活者にいたるサプライチェーン全体のデジタル化を推進し、顧客の事業変革を支援する「T-DX(トッパン・デジタルトランスフォーメーション)」を展開しています。

このたび、既に提供している幅広い業界・業種向けに手軽に導入可能なクラウド型の製造DX支援ソリューション「NAVINECT®クラウド」の新たなカテゴリのアプリケーションとして、本日より製造業へ向け「在庫管理」を、2020年8月より「帳票管理」の提供を開始します。

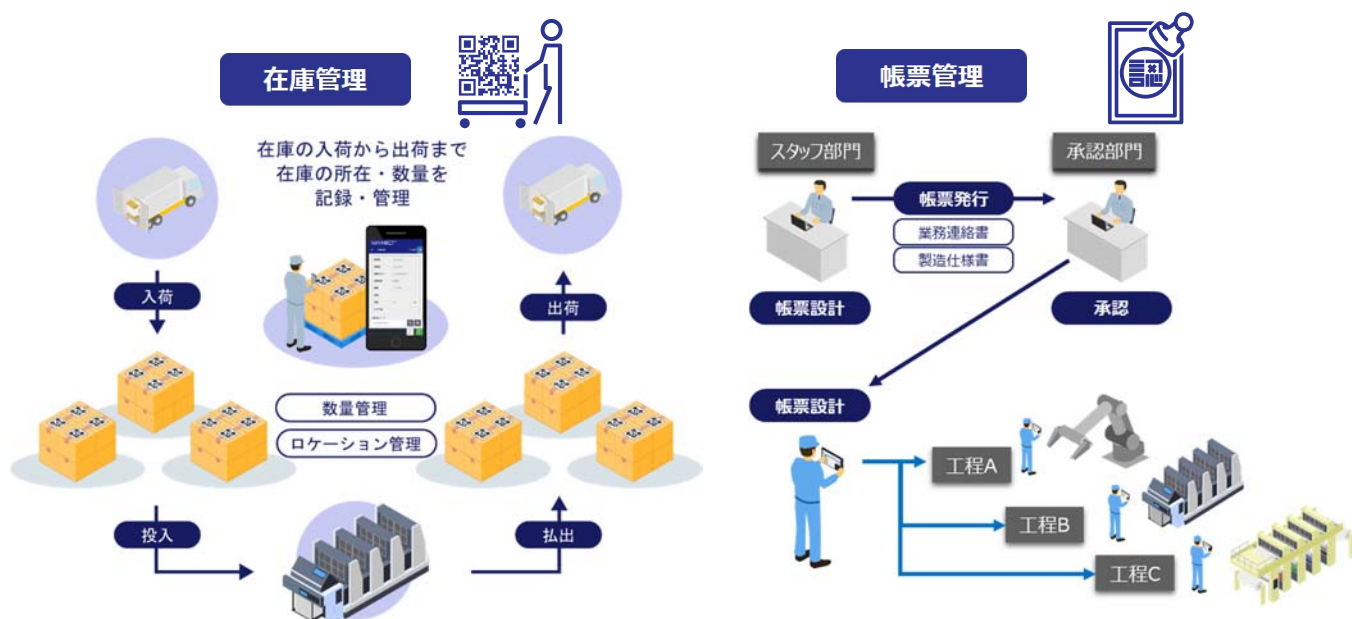
「NAVINECT®クラウド」は、製造現場のデジタル化においてニーズの高いアプリケーションをクラウド上で提供、製造現場の要望に応じて組み合わせることで運用することができます。クラウドサービスのため、製造現場でのサーバー設置が不要で手軽に導入することが可能です。また、インターネット環境があればスマートフォンなどのさまざまな情報通信端末で、どこからでも利用することができます。

「在庫管理」は、紙の帳票を使い手書きで行っていた資材などの在庫管理業務をデジタル化に置き換え、業務効率化を実現します。資材ごとのQRコードが印字された在庫ラベル、RFID(オプション)などによるクラウドでのデータ管理やスマートフォンなどでの入荷管理、在庫照会など在庫管理に関わるさまざまな業務を実施することが可能です。資材の在庫は元より、半製品、製品の在庫管理にも利用できます。

「帳票管理」は、営業や事務所スタッフから製造現場に配布される帳票のデジタル化により、電子承認や遠隔地からの指示を実現します。紙の帳票の回覧や配布作業の削減、各従業員の確認状況のリアルタイム把握などをクラウド上で実施することが可能です。

また今回提供する「在庫管理」「帳票管理」のアプリケーションは、先行して提供されている「生産点検」「見える化」と組み合わせることで運用することができます。

本ソリューションの導入で、より幅広い業界・業種における製造現場のデジタル化を推進し、生産性向上、品質向上、作業効率化などを実現します。



## ■ 開発の背景

インダストリー4.0 におけるスマートファクトリー化に向けた製造現場のデジタル変革は、競争力向上の手段として製造業の課題となっています。これらの課題に応えるため、凸版印刷では、顧客ごとにシステム設計から運用まで最適な形にカスタマイズしデジタル化を支援するオンプレミス型の「NAVINECT®」と「NAVINECT®」の主要なアプリケーションを、より幅広い顧客に手軽に導入できるよう汎用化しクラウド環境での提供を実現した「NAVINECT®クラウド」を提供しています。

このたび、「NAVINECT®クラウド」の新たな提供カテゴリとして製造現場のデジタル化においてニーズの高い「在庫管理」「帳票管理」の提供を開始します。

## ■ 「在庫管理」「帳票管理」アプリケーションの概要および特長

### <在庫管理>

スマートフォンなどの情報通信端末を活用し、その場で在庫情報を登録・管理し効率的な在庫管理を実現します。

#### ・QRコード・RFIDなどを活用した在庫の管理

QRコードを利用した在庫ラベルを即時発行し、実物へ貼り付けた現物管理が可能です。資材から製品まで、さまざまな種類の在庫管理に利用できます。また、QRコードだけではなくRFID(オプション)を使った運用も可能です。

#### ・ロケーションの管理

顧客の現場環境(平置き管理・倉庫管理など)、在庫の管理ルール(固定ロケーション/フリーロケーション)に合わせた設定が可能です。スマートフォンなどの情報通信端末を活用し、在庫のロケーション管理を実現します。

#### ・時間・場所を問わない在庫照会を実現

クラウド上でデータを管理することにより、資材に貼り付けたQRコード付きのラベル単位にリアルタイムで、場所を問わない在庫検索や在庫照会を実現します。

### <帳票管理>

帳票の設計・発行・承認・回覧までワンストップで実現、製造現場の迅速かつ確実な情報共有をサポートします。

#### ・顧客ごとのニーズに応じた帳票設計

現場の運用に合わせて用意されているさまざまなテンプレートを組み合わせて自由に帳票を作成することが可能です。作成した帳票には画像やファイルデータを添付することもできます。

#### ・クラウド運用により、迅速かつ確実な電子承認・遠隔配信

紙の帳票運用では、営業や事務所スタッフより配布される帳票の受け渡しに時間を要したり、対象者の閲覧状況の確認が漏れたりするなどの課題がありました。しかし、クラウド上の運用により入力内容の確認や承認(電子承認)、遠隔にある製造現場への迅速かつ確実な配信を実現します。また、グループや個人ユーザー別の承認ルートの設定、コメント挿入や代理承認も可能です。

#### ・クラウドアプリの連携

日常点検の中で交換した部品情報を即座に在庫管理情報に反映させたい、得意先からの要望・連絡事項を連絡書として製造現場で即座に回覧したいなど製造現場での業務とさまざまな情報は密接に繋がっています。「NAVINECT®クラウド」では利用するアプリケーションが選択でき、また必要になった時、す

ぐに機能の拡張が可能のため、製造現場全体での最適化・DX を実現します。

## ■ 価格

・月額利用 23 万円(10 ユーザー)～/1 カテゴリ

※利用条件:年間契約

※「在庫管理」における RFID を使った運用は別途見積

## ■ 今後の目標

凸版印刷は、「NAVINECT®」および「NAVINECT®クラウド」を製造業を中心にさまざまな企業に対して拡販し、2021 年度までに関連事業含めて約 150 億円の売上げを目指します。

また今後、デジタル化した製造現場の情報をもとに、企業間や消費者までサプライチェーン全体の DX を実現することで、バリューチェーンの最適化に繋がるソリューション・サービスを開発・展開していきます。

## ■ NAVINECT®および NAVINECT®クラウドについて

「NAVINECT®」は顧客ごとにシステム設計から運用まで最適な形にカスタマイズし、製造現場のデジタル化を支援するオンプレミス型の製造 DX 支援ソリューションです。凸版印刷がこれまで情報系、生活・産業系、エレクトロニクス系などの幅広い業種の生産品目に対応するため自社の製造現場で開発・運用してきた 130 ものアプリケーション群とデジタル化のノウハウが活かされています。

「NAVINECT®クラウド」は「NAVINECT®」の主要なアプリケーションをより幅広い顧客に手軽に導入できるよう汎用化しクラウド上で提供するものです。「NAVINECT®」と組み合わせたオンプレミスでの提供やアプリケーションのカスタマイズ、運用サポートなど複雑な製造工程におけるデジタル化の課題を抱える顧客に最適な形で対応することも可能です。また、機密性の高い顧客の製造情報は、凸版印刷の自社データセンターで保管・管理し、安全・安心な利用環境を提供します。

\* QR コードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

\* 本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

\* 本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

以 上